

## つながる つなげる 鳥取県の医療・健康情報サービス



鳥取県立図書館  
情報相談課  
相談担当  
司書  
佐伯 真由佳

## 鳥取県立図書館の概要

蔵書数 1, 141, 540冊  
(平成29年度末)

うち医学関係資料 (NDC490~499)  
38, 606冊

うち開架冊数 8, 618冊

貸出冊数 (医学関係)  
25, 875冊 (平成29年度)

## 医療・健康情報コーナー



## 闘病記文庫コーナー



# 医療・健康情報サービス取組みの経過

平成17年	<p>「日本図書館協会 健康情報サービス研修会」 (会場：東京都立中央図書館) 「図書館による医療・健康情報の提供」 (三田図書館・情報学会)に参加</p> <p>東京女子医科大学病院「からだ情報館」、 東邦大学医学メディアセンター、 東邦大学医療センター大森病院 「からだの図書室」を視察</p> <p>健康情報棚プロジェクトとの連携（闘病記文庫）</p>
平成18年4月	館内委員会の設置
6月	館内職員研修 「県民のための健康情報サービス」研修会
7月7日	サービス開始、闘病記文庫の開設

# 図書館にできることを考える

○ 病気と向き合う人とその家族を支える図書館 ○



# 図書館だけでできるか！？

医療の専門家ではない・・・

## 連携

図書館

図書資料の貸出・  
資料相談・  
各種連絡会・  
研修会開催・  
講演会の共催等

専門機関

# 県民のための健康情報サービス委員会

## 外部委員のメンバー

- ・ 患者会（2名）
- ・ 鳥取県医師会
- ・ 鳥取県看護協会
- ・ 鳥取大学医学図書館
- ・ 鳥取県立中央病院
- ・ 鳥取県健康政策課
- ・ 鳥取県医療政策課

## 館内委員会

各課・係を横断するワーキンググループ  
企画、渉外、広報、研修、闘病記文庫の管理、  
医学情報の収集、書架整備、タイアップ、展示など

※平成18年度～22年度

## 県民のための健康情報サービス委員会

- ・ 収集・所蔵資料に対するアドバイス  
例：医学関係雑誌の新規購入
- ・ 健康情報サービス事業に対するアドバイス
- ・ 関連機関との連携のあり方等を検討



## 医療情報サービス担当者連絡会議



- ・ 年1回開催
- ・ 鳥取市立病院図書室、県立中央病院図書室、県立厚生病院図書室、鳥取大学附属図書館、鳥取看護大学・鳥取短期大学附属図書館、鳥取市立中央図書館、倉吉市立図書館、県立図書館
- ・ 図書館見学
- ・ 各図書館（室）の取組状況、意見交換

## 病院図書室との連携

気持ちの和らぐ本のコーナー  
ほっこりコーナー



鳥取県立中央病院



鳥取県立厚生病院

連携は  
がん情報の提供でも！

# がんの講演会を開催

- 鳥取県がん連携推進協議会 (緩和ケア部会・相談支援部会) 講師の推薦、無料相談会の実施
- 病院図書室、鳥取大学医学図書館 パネル展示、取組報告

**患者の不安を和らげ、心を支える**

鳥取県立図書館「和楽記文庫」開設10周年記念講演会

日時 平成28年7月17日(日) 午後1時30分～3時30分

会場 鳥取県立図書館 2階 大研修室

入場無料

講演者 鳥取大学医学部 緩和ケア科 准教授 大高 昭太郎 氏

講演内容 「緩和ケアって何だろう？」

講演時間 午後2時～3時30分

無料相談会 がんの無料相談会 ※相談会は申し込み不要です。

# がんの無料相談会



医療、健康、病氣と向き合う

**病院図書室・鳥取大学医学図書館の取り組み**

鳥取県立中央病院患者図書室  
鳥取県立厚生病院図書室  
鳥取市立病院患者サロン場たまり  
鳥取大学医学図書館

# がんの講演会を開催

- NPO法人キャンサーリボンズ
- 鳥取県健康政策課

**がん治療と仕事の両立支援セミナー**

がんと診断されたら、暮らしは？仕事は？

働き続けるためにできること

2016年9月10日 13:30～16:15

会場 鳥取県立図書館 2階 大研修室

入場無料 定員80名

主催 NPO法人キャンサーリボンズ

がん治療と仕事を両立する上で役立つ情報を、医師、がん経験者、産業医、保健師、司書がそれぞれの立場で発信

# がん情報ギフト

平成29年12月に寄贈していただきました。



平成30年1月展示

# がん情報ギフト

闘病記文庫コーナーに  
常設



# がん情報ギフト

県内に広げたい！

## ▶【県内図書館の方へ】「がん情報ギフト」セット貸出始めました

### ◎「がん情報ギフト」を県内図書館に貸し出します

#### 「がん情報ギフト」貸出セット

「高額の申込みをする前に、がん情報ギフトがどんなものか知りたい！」「高校図書館はギフトの申込みができないけれど、展示をして、がんについて啓発したい！」という県内図書館に、見本のセットを貸出します。

セット内容は、「がん情報ギフト」から配付用のチラシやパンフレットを贈ったものです。ぜひご利用ください！

★お申し込みは 鳥取県立図書館 森田・佐伯 まで。

電話番号:0857-26-8155 ファクシミリ:0857-22-2996

★[がん情報ギフト貸出セットチラシ\(pdf:349.9KB\)](#)

#### 「がん情報ギフト」とは

##### 「届けるを贈る 届けるを変える がん情報ギフト」プロジェクト

国立がん研究センターががん対策情報センターが科学的根拠に基づき作成しているがんに関する冊子のセットです。がんが疑われている方やがんと診断を受けた方、そのご家族や一般向けに書かれています。「各種がん」シリーズ、「がんと治療」シリーズ、「社会とがん」シリーズ、「がんを知る」シリーズ、「がんと仕事のQ&A」、「小児がん」シリーズなどがあります。おむね、蔵書用冊子57種、配布用冊子8種、ちらし1種、バインダーや配装用ラックが1セットになっています。

### 「がん情報ギフト」とは

#### 「届けるを贈る 届けるを変える がん情報ギフト」プロジェクト

国立がん研究センターが2017年7月に開始したプロジェクト。全国から寄付を募り、寄付した方が指定した都道府県への寄付金が3万円集まるごとに、指定都道府県の公共図書館や公民館1館に対し、がん対策情報センターが発行するがんに関する資料のセット「がん情報ギフト」を寄贈する取り組みです。

#### プロジェクトの目的

誰でも無料で利用できる情報の宝庫で、大きな医療機関のない、小さな市町村にも多数設置されている公共図書館。全国の図書館にがん対策情報センターが発行するがんに関する資料を寄贈することで、誰もが信頼できるがんの情報を得て、さらに地域のがん相談支援センターにもつなぐことができる環境づくりを目的としたプロジェクトです。

#### 「がん情報ギフト」の内容

「がん情報ギフト」は、がん対策情報センターが科学的根拠に基づき作成しているがんに関する冊子のセットです。がんが疑われている方やがんと診断を受けた方、そのご家族や一般向けに書かれています。「各種がん」シリーズ、「がんと治療」シリーズ、「社会とがん」シリーズ、「がんを知る」シリーズ、「がんと仕事のQ&A」、「小児がん」シリーズなどがあります。おむね、蔵書用冊子57種、配布用冊子8種、ちらし1種、バインダーや配装用ラックが1セットになっています。

参考：[https://www.ncc.go.jp/jp/0004/donation/ganjobo\\_gift/](https://www.ncc.go.jp/jp/0004/donation/ganjobo_gift/)（国立がん研究センター）

※「がん情報ギフト」は、各公共図書館から寄贈の申込みができます。詳しくは、国立がん研究センター がん対策情報センター がん情報提供部 がん情報ギフト担当まで。  
E-mail: ganjobo-ask@ncc.res.ncc.go.jp TEL: 03-2542-2511（代表）

#### 「がん情報ギフト」貸出セット

「高額の申込みをする前に、がん情報ギフトがどんなものか知りたい！」「高校図書館はギフトの申込みができないけれど、展示をして、がんについて啓発したい！」という県内図書館に、見本のセットを貸出します。

セット内容は、「がん情報ギフト」から配付用のチラシやパンフレットを贈ったものです。

ぜひご利用ください！

★お申し込みは 鳥取県立図書館 森田・佐伯 まで。  
電話番号:0857-26-8155 ファクシミリ:0857-22-2996



相談カウンターで聞かれました

〇〇という病気です。  
どうしたら治ると思いますか？

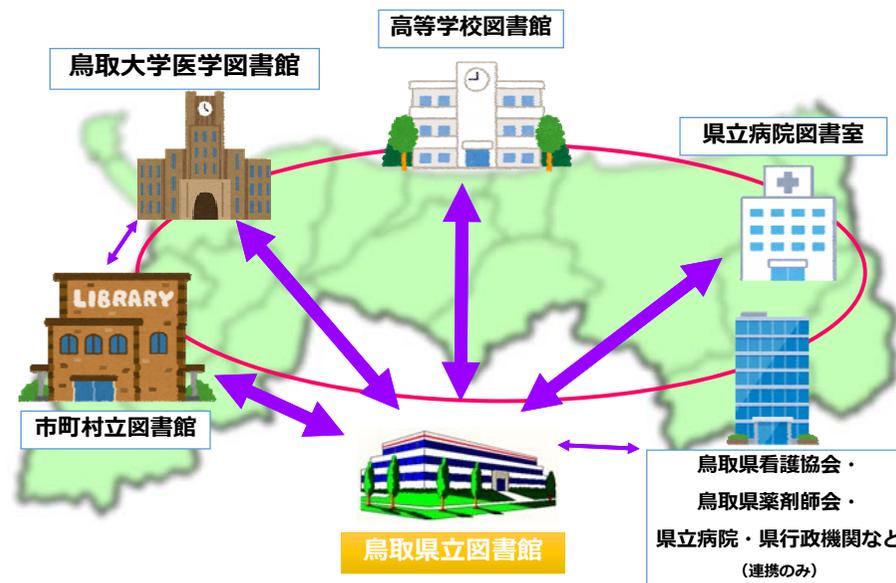
相談カウンターで聞かれました

家族が認知症かもしれない。  
まずどこに相談したらいい？

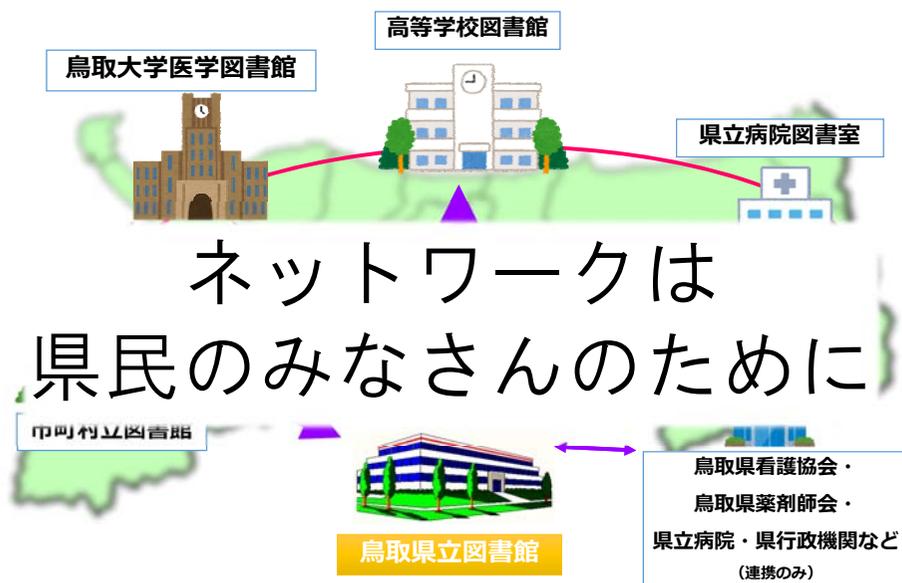
目標は、  
日常の中の連携。

その継続。

ネットワーク（人・情報）のハブに



ネットワーク（人・情報）のハブに



ネットワークは  
県民のみなさんのために